

「ウェルビーイング」を合言葉に



千葉 YMCA ニュースボード
2024年5月1日 第296号
<https://www.chibaymca.net/>

YMCA 役員研修会で ビジョン2030の学び

2022年の世界 YMCA 大会で、「ビジョン2030」が採択されたことは既にお伝えしましたが、その柱の一つコミュニティウェルビーイングについて、4月27日に東日本地区 YMCA 役員研修会がオンラインで行われました。

この研修の主題講演・講師は
「宗教とウェルビーイング」

櫻井義秀氏(北海道大学教授)

タイ・東アジア(中韓など)の宗教文化の研究者で、カルト問題・新宗教にも詳しく、多くの著書を通じて社会に啓発の発信を続けている方です。さらに氏は、宗教は研究だけでは限度がある、と60歳にして得度し日蓮宗の僧侶になられました。

ウェルビーイングとは、幼年から青・壮・老年、と人生のどの段階の個々人も生き甲斐を持ち(見つかる)、それが幸福感の連鎖となって地域や組織に広がり(つながる)、平和で健全な世界が築かれる(よくなっていく)ことにほかなりません。

櫻井氏によれば、真の宗教はこの三つを目指すものですが、カルト宗教にはいびつな要素があり、宗教二世問題や強制的な養子縁組など不健全な事態を引き起こし、犠牲者を生み出します。誰かの犠牲の上に成り立つ自分だけの幸福というものがあってはなりません。

日本では宗教(信仰)が個人の内心の平安に留まりがちで、社会へのインパクトに成りえていません。YMCAには、キリスト教精神を基に、コミュニティのすべての人々にオープンな場として、ウェルビーイングを広めていく大切な働きが期待されています。まず、Yの会員・職員自身が心身の健康・よい生き方を目指し、地域の全年代の人々に

開かれたプログラム(居場所)を創り出しましょう。その対話の場が特に若者を危険から守る砦の役を果たすように、十分に配慮しつつ。

◆千葉 YMCA 定期総会

今年の定期総会は6月22日(土)午後開催します。この総会後半の「会員の集い」に、講師として梶原隆之氏(文京学院大学人間学部教授)をお招きして、「ちょっと気になる子」を切り口に、「子どもたちの将来を考えた指導者の関わりとは、どうあるべきか」をお話いただきます。

また、余裕があればキャンプソングもお願いしています。

(6月初めに正式の案内を送ります。)

◆能登震災救援第2次募金

全国の YMCA が交代で職員を派遣して、救援活動を続けています。これを支える第2次募金を6月末まで行いますので、引き続きご協力をよろしく願います。

*送金は振替:00190-3-10315 千葉 YMCA へ。通信欄に「能登」とご記入を。ほかに、銀行送金、センター窓口で受け付け、同盟 HP より直接送金することも可能です。

◆健康ウォーキング 5月25日



千葉ワイズメンズクラブ・Yの会員委員会共催のウォーキング、次回は5月25日(土)ふなばしアンデルセン公園に行きます。(新京成三咲駅 10:32 発のバスで。公園北口現地集合も可)

◆協力会員の継続に感謝します

皆様に会員継続のお願いと案内を差し上げております。5月15日までに今年度継続(会費納入)済みの方のお名前を、次号に掲載する予定です。



◆自然の家 春わいでリーダー活躍

千葉市少年自然の家の春のわいわいフェスティバルが4月21日開催されました。天候にも恵まれ、少し汗ばむような一日になりました。

ユースの育成基金を自分たちで集めよう!という目的で現役リーダーが古着を集め、ショップをオープンしました。当日はたくさんの来場者、リーダーOBOGも駆けつけてくれ、ありがたい支援をいただきました。

国際協力募金に 1,236 円、能登震災支援募金に 4,530 円、リーダー育成のため(チャレンジファンド)に 32,200 円をお預かりしました。

少年自然の家秋のわいわいフェスティバルは10月20日(日)です!皆様とお会いできるのを楽しみにしています!

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家
0475-35-1131

○千葉市立千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

○千葉市立坂月小学校アフタースクール 043-236-5550

○千葉市立千城台東小学校アフタースクール 043-237-7376

ニュースボード編集:青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp